

中期標準化戦略(概要と目的)

専門委員会・AG名

トランスポート・アクセス・エリアNW部門
光ファイバ伝送専門委員会

1/3

企画戦略委員	林 秀樹 (ソフトバンク)	登録委員数	42名, 8会員 (3グループ)
正副委員長 リーダー・サブ	委員長：中島和秀 (NTT)、副委員長：飯塚哲也 (ソフトバンク)	図解 (ビジネスへの展開イメージ等)	
活動の目的・意義	<ul style="list-style-type: none"> 【SWG2001】 5GおよびIoTを支える物理層標準の充実は喫緊の課題であると同時に、200～400Gbit/sを見据えた新たな技術標準の検討による将来市場の牽引にも期待が高まりつつある。 【SWG2002】 光通信技術の国際的な普及に伴い、既存光線路基盤の徹底活用と安全かつ効率的な保守運用の重要性が益々高まっている。 		
活動する上での課題	光通信先進国として、既存設備の利活用および新規技術の立ち上げの両面で標準化活動におけるリーダーシップを維持・強化する必要がある。		
関連のSDGsゴール			
標準化方針	<p>【SWG2001】</p> <ul style="list-style-type: none"> 200～400Gbit/sを見据えた陸上システムインターフェース標準の充実 <p>【SWG2002】</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存光ファイバ標準（勧告G.65x）の特性詳細化による有効活用の促進 海底システムにおけるオープンケーブルの概念導入に向けた国際標準の推進 Lシリーズ勧告の体系明確化と新規要求条件に基づくケーブル勧告の充実 光線路基盤の保守運用標準の体系化と総則文書の新規制定による新たな標準化議論の促進 IECと連携に基づく光線路技術標準の継続推進 <p>【SWG共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> タイムリーな技術調査と調査結果のアップストリーム活動への反映 ITU-Tにおける最新標準のタイムリーなTTC文書への反映と改訂（ダウンストリーム活動の推進） 		
国内外 標準化団体動向	<ul style="list-style-type: none"> ITU-T WP2/SG15では200～400Gbit/sを見据えた標準規格、海底システムのオープンケーブル化、および光線路設備の充実と運用の効率化に向けた議論が活性化 光ファイバ、光ケーブル、光部品の標準化活動でIEC TC86と協調 IEC TC86では将来的な空間分割多重技術の導入を見据え、マルチコア光ファイバ用コネクタの試験標準の検討開始を合意 		
関連する 専門委員会	<p>【伝送網・電磁環境専門委員会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高速大容量伝送基盤の標準化展開 <p>【アクセス網専門委員会】</p> <ul style="list-style-type: none"> アクセスおよびMFH/MBH伝送基盤の標準化展開 		

別紙参照

重点取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 既存マルチモード光ファイバ勧告の改訂、並びに漏水検知や災害管理の新規文書化に向けた寄書投稿 (SG15 2018年10月会合) JT-G959.1(OTNドメイン間インタフェース)の改訂 (2018/4Q) JT-L404(現場付けコネクタ)の新規制定 (2018/2Q) 空間分割多重技術の調査活動 (2018/4Q) 屋外設備の標準化動向、並びに災害管理や途上国支援に関する文書化に関するセミナー開催 (2018/1Q) 				
主な活動項目	概況指標	H29年度目標 (当初計画時)		H29年度実施状況	記事
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数	-		ITU-T SG15 WP2 (2018年10月):4件	
	外部会合への 参加・連携状況	ITU-T SG15 WP2 (2018年10月会合)		ITU-T SG15 WP2 (2018年10月)	
② ドキュメント作成 国内標準 仕様書 レポート	JJ標準	0件			
	TS/TR/SR	0件/0件/1件 空間分割多重技術の調査報告書 (4Q)		0件/1件/0件 空間分割多重に関する技術レポート (4Q) 【SWG共通】	
③ ダウンストリーム	数	3件 JT-G654 (2017/4Q) JT-G657 (2017/4Q) JT-L404 (2018/2Q) JT-G.672 (2018/4Q) H31年5月 JT-G.959.1 (2018/4Q) 制定		3件 JT-G654 (2017/4Q) 【SWG2002】 JT-G657 (2017/4Q) 【SWG2002】 JT-G959.1 (2018/3Q) 【SWG2001】 JT-G672 (2018/4Q) } 【SWG2002】 H31年5月 JT-L404 (2018/4Q) } 制定予定 【SWG2002】	
④ プロモーション 普及推進	セミナー	TTCセミナー ・ 屋外設備の標準化動向、並びに災害管理 や途上国支援関連 (2018/1Q) ・ 空間分割多重技術の技術動向など (2019/1Q)		<ul style="list-style-type: none"> 5月にセミナー実施 (114名参加) 11月にセミナー実施 (83名参加) 【SWG共通】	
	記事投稿、講演会	TTCLレポート活動報告 SG15会合報告、およびダウンストリーム活動報 告など		TTCLレポート活動報告 【SWG共通】	

重点取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 低損失光ファイバ (G.654) 改訂、および設備保守標準の体系化等に関する寄書投稿 (SG15 2019年7月、2020年1月会合) JT-G698.2(単一チャネルインタフェースを有する光増幅DWDMアプリケーション)の新規制定 (2019/4Q) TR-GSup40(光ファイバガイド)の改訂 (2019/2Q) 2018年度に作成した空間分割多重の調査報告をベースとしたTTC技術セミナーの開催 			
主な活動項目	概況指標	H29年度目標（当初計画時）	H29年度実施状況	記事
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数	-	-	
	外部会合への 参加・連携状況	ITU-T SG15 WP2 (2019年7月) ITU-T SG15 WP2 (2020年1月) IEC TC86国内委員との連携		
② ドキュメント作成 国内標準 仕様書 レポート	JJ標準	0件		
	TS/TR/SR	0件/1件/0件 ・TR-GSup40改訂 (2019/2Q) 【SWG2002】	0件/0件/0件	
③ ダウンストリーム	数	1件 ・JT-G698.2 (2019/4Q) 【SWG2001】	TS制定 TR制定:	
④ プロモーション 普及推進	セミナー	TTCセミナー ・空間分割多重技術の技術動向など (2019/1Q) 【SWG共通】		
	記事投稿、講演会	TTCLレポート活動報告 【SWG共通】		

光ファイバ伝送専門委員会の標準化領域 (ITU-T SG15 WP2)

課題7: 光部品及びサブシステムの特徴

ROADM

課題6: 陸上伝送網における光システムの特徴

運用標準文書体系

200~400G化

課題17: 光ファイバケーブル網
の保守運用と管理

メトロコア
(DWDM)

FTTH

長距離コア (DWDM)

屋外光ケーブル体系

メトロアクセス
(CWDM, DWDM)

海底システム

課題16: 光基盤設備

低損失光ファイバ

オープンケーブル

課題8: 光ファイバ海底ケーブルシステムの特徴

課題5: 光ファイバ及びケーブルの特徴と試験方法

ITU-T SG15 WP2の所掌課題

各課題のトピック

WG2000とSG15の関係

SWG2001 ⇔ 課題6・7

SWG2002 ⇔ 課題5・8・16・17